

## 2023 年度 傾斜的研究費（全学分）科研費チャレンジ 研究報告書

【研究費区分】：科研費チャレンジ（B）

【所属】：都市環境科学研究科 観光科学域

【氏名】：大澤 剛士

【氏名フリガナ】：オオサワ タケン

【職】：准教授

【研究課題名】：耕作放棄は水田が持つ防災機能を損なうのか？

【研究実績の概要】

・本研究は、全国的に広がっている耕作放棄が、農地が持つ防災・減災機能にもたらす影響を明らかにすることを目的としている。既往研究において農地は水害の発生を抑制、被害を緩和する機能を有することが明らかになっているが、現在農地は全国的に耕作放棄が広がっており、これが防災・減災機能にもたらす影響は明らかになっていなかった。この検証には広域的な評価に加え、現地レベルの実測を行う必要がある。そこで、科研費を含む外部資金申請に向けた基盤を作るため、特に現地レベルの観測方法の確立および近隣において実測を行った。その結果、シリンダーインテークレート試験という水の浸透能力を計測する手法および機材を整備し、効率的に実測できるフローを確立することができた。これら結果をふまえて科研費基盤 B および戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第 3 期「スマートインフラマネジメントシステムの構築」に応募したところ、前者は不採択であったものの、後者は採択された。

【本支援を用いた研究基盤整備の達成状況について】

- ・農地が持つ防災・減災機能の実地評価に向けて、シリンダーインテークレートを計測するための機器類をそろえることができた。
- ・上記機器を利用し、複数地点において降雨の浸透能力に関する実測を行うことができた。

【外部資金への応募状況】

- ・科研費基盤 B（一般）  
→不採択
- ・戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）  
→採択

【研究分担額】

大澤剛士, 都市環境科学研究科 ,金額 100 万（2023 年度）